

2022年3月期 第3四半期 決算の概要

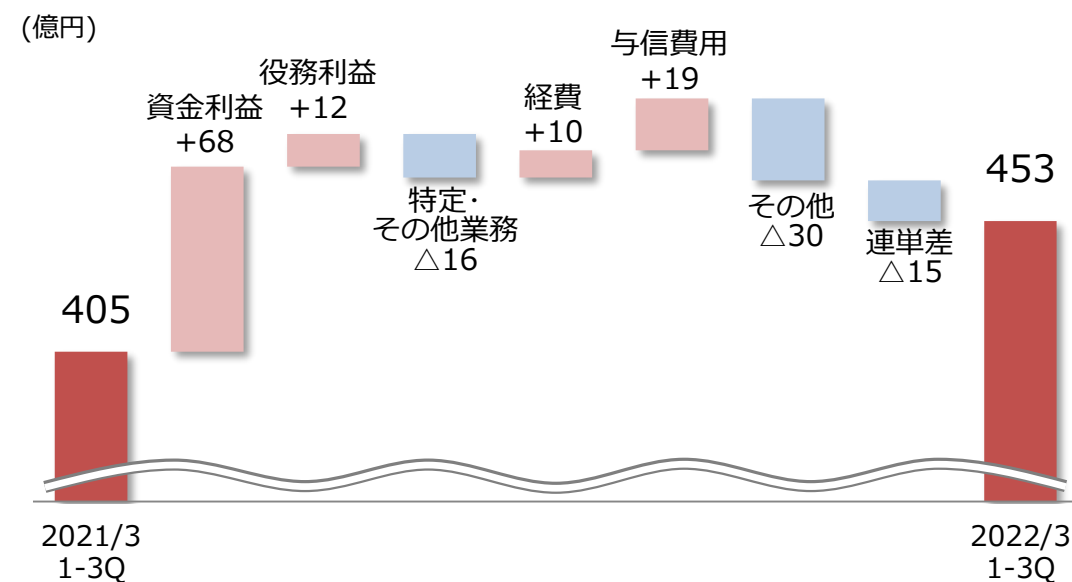


業績概要

単体	(億円)	2021/3	2022/3	前年同期比
		1-3Q	1-3Q	
業務粗利益		1,184	1,248	64
資金利益		951	1,019	68
役務取引等利益		182	195	12
特定取引利益		12	8	△ 3
その他業務利益		37	24	△ 13
うち債券関係損益		1	8	7
経費 (△)		647	637	△ 10
実質業務純益		536	611	74
コア業務純益		535	602	67
除く投資信託解約損益		497	570	72
一般貸倒引当金純繰入額 (△)		13	3	△ 9
業務純益		523	607	83
臨時損益		9	13	3
うち不良債権処理額 (△)		33	23	△ 10
うち株式等関係損益		44	24	△ 20
経常利益		533	620	87
特別損益		△ 0	△ 0	△ 0
四半期純利益		384	448	63
与信関係費用 (△)		46	27	△ 19
連結	(億円)	2021/3	2022/3	前年同期比
		1-3Q	1-3Q	
連結経常利益		581	650	68
親会社株主に帰属する四半期純利益		405	453	48

- ◆ 資金利益が前年同期比+68億円と10年ぶりの高水準であり、役務取引等利益は同+12億円と過去最高を更新、業務粗利益も同+64億円と12年ぶりに過去最高益を更新
- ◆ 新本店ビル関連費用の減少を主因に経費は同△10億円
- ◆ 投信解約損益を除くコア業務純益は同+72億円の増益と3期連続増益であり、本業収益の好調を維持
- ◆ 与信関係費用は同△19億円と減少しており、新規発生は同△12億円の32億円に留まる
- ◆ 四半期純利益は単体が4年ぶりに過去最高を更新しており、通期計画に対する進捗は単体が91%、連結が87%と順調に推移

親会社株主に帰属する四半期純利益の増減要因 (単体+連単差)



業績概要（連結）

連結	(億円)	2021/3	2022/3	前年同期比
		1-3Q	1-3Q	
連結粗利益		1,261	1,320	58
資金利益		920	982	61
役務取引等利益		262	279	16
特定取引利益		40	35	△ 5
その他業務利益		37	23	△ 13
営業経費（△）		704	685	△ 19
与信関係費用（△）		46	33	△ 12
一般貸倒引当金純繰入額（△）		15	4	△ 10
不良債権処理額（△）		30	28	△ 2
株式等関係損益		44	23	△ 21
持分法投資損益		1	0	△ 0
その他		24	23	△ 1
経常利益		581	650	68
特別損益		△ 0	△ 1	△ 0
税引前当期純利益		580	649	68
法人税等合計		175	195	19
四半期純利益		405	453	48
非支配株主に帰属する四半期純利益		-	-	-
親会社に帰属する四半期純利益		405	453	48
(参考)				
連結業務純益		601	675	74

子会社の状況

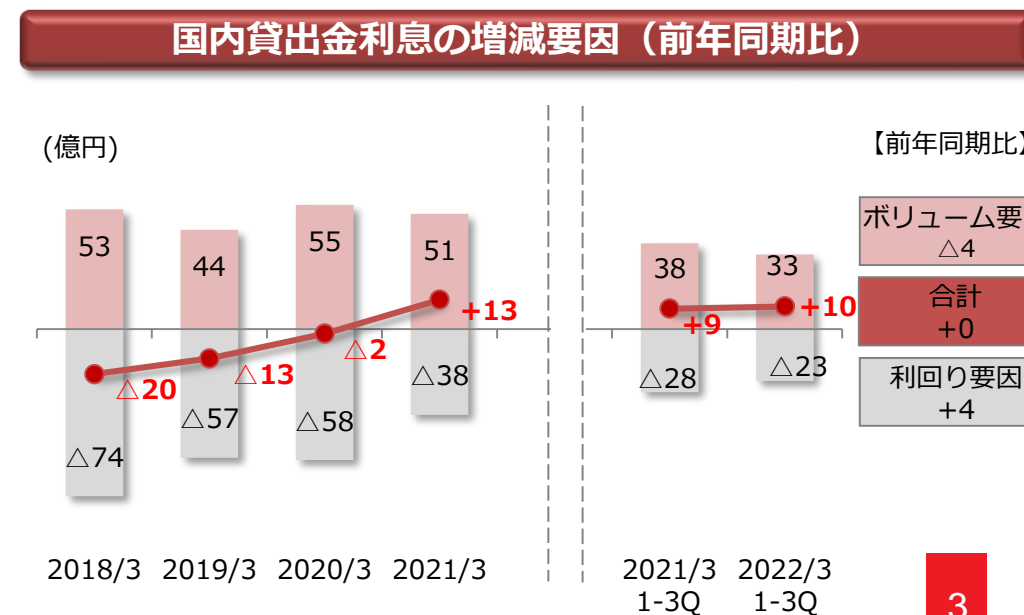
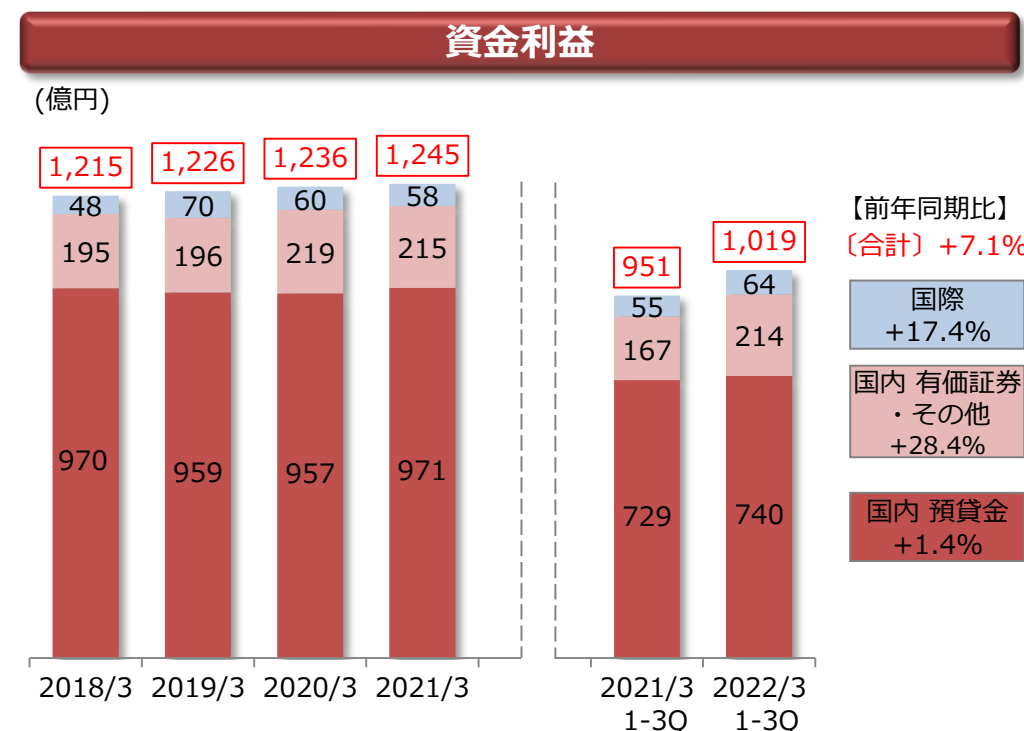
【連結子会社】		（億円）			
会社名	出資割合 (間接含む)	利益項目 (子会社間配当控除後)	2021/3 1-3Q	2022/3 1-3Q	前年同期比
ちばぎん証券	100%	経常利益	12	12	△ 0
		四半期純利益	8	8	0
ちばぎんリース	100%	経常利益	11	6	△ 4
		四半期純利益	7	4	△ 2
ちばぎん保証	100%	経常利益	46	39	△ 6
		四半期純利益	29	25	△ 4
ちばぎん ジェーシービーカード	100%	経常利益	7	7	0
		四半期純利益	4	5	0
その他5社 合計	100%	経常利益	5	5	△ 0
		四半期純利益	3	3	△ 0
合計		経常利益	82	72	△ 10
		四半期純利益	54	47	△ 6

【持分法子会社】				
6社 合計	持分法に応じた 四半期純利益	1	0	△ 0
	親会社への配当(△)	35	42	7
	連単差 ※	20	5	△ 15

※未実現利益等の調整後

資金利益

	(億円)		前年同期比
	2021/3 1-3Q	2022/3 1-3Q	
資金利益	951	1,019	68
国内資金利益	896	954	58
預貸金利息	729	740	10
貸出金	733	744	10
預金+NCD (△)	4	4	△ 0
有価証券利息配当金	160	195	34
債券	19	19	△ 0
株式配当金	81	94	12
投資事業組合	△ 0	5	5
投信	58	75	16
うち解約益	24	27	2
その他 (市場運用調達等)	6	19	12
国際資金利益	55	64	9
貸出金	43	30	△ 12
外国証券	95	95	△ 0
外国証券	67	63	△ 3
外貨ファンド	13	25	12
投信	15	6	△ 8
うち解約益	13	5	△ 8
その他 (調達、市場運用等)	△ 83	△ 61	22
資金利益 (除く投信解約益)	913	987	74
投信解約益	38	32	△ 5

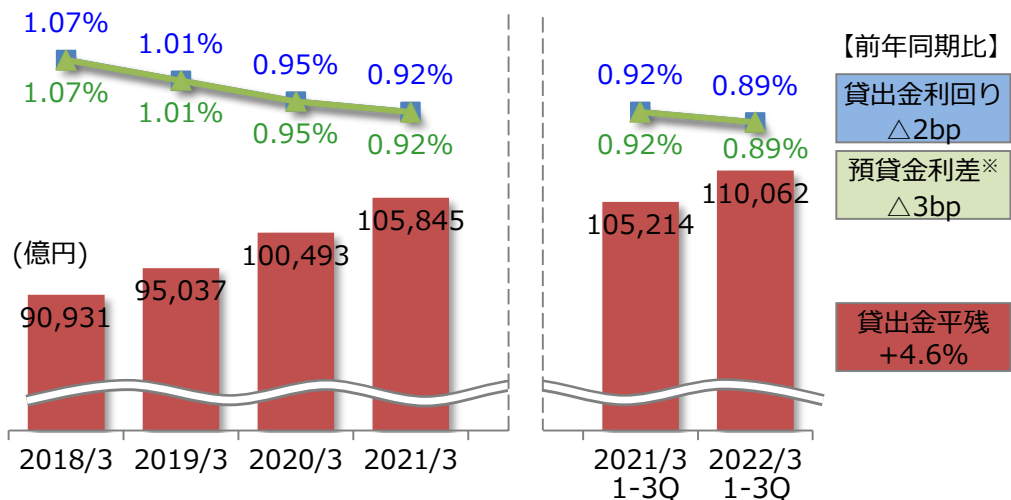


利回り・貸出金利息

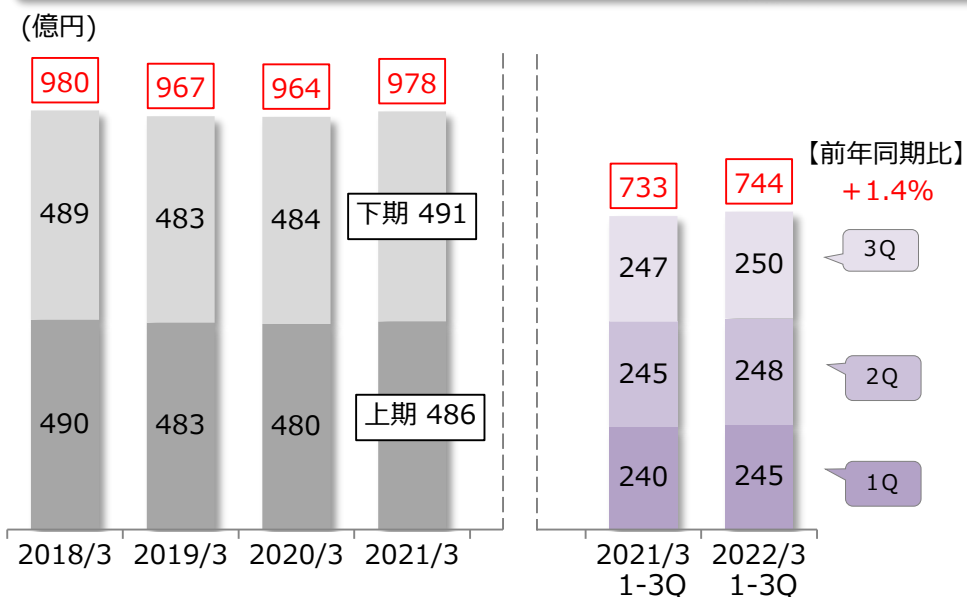
国内業務部門

貸出金平残・利回り、預貸金利差

※①貸出金利回り・②預金利回り(NCD含む)ともに小数点第2位未満切捨て、
預貸金利差は①②ともに小数点第2位未満切捨て後の数値を差引し算出

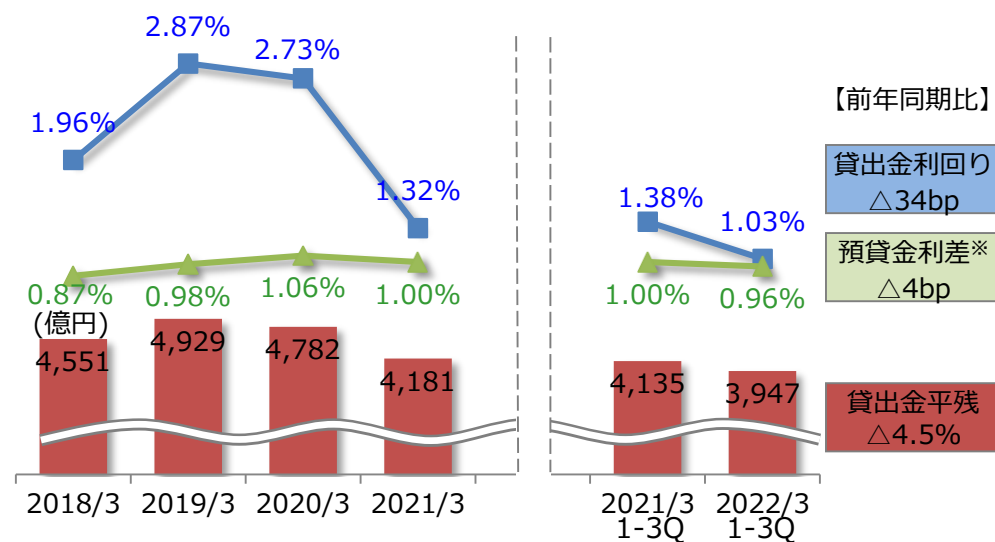


貸出金利息

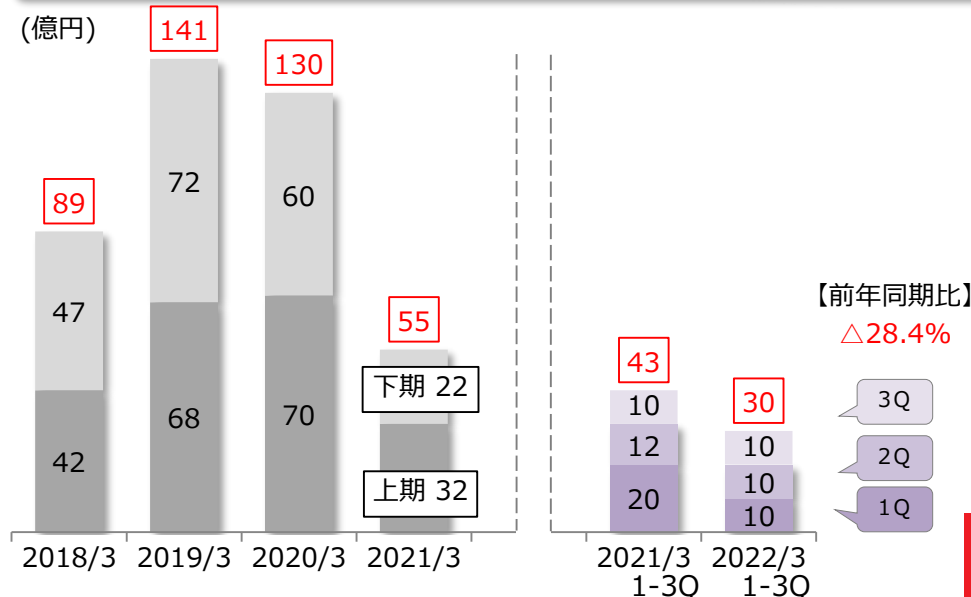


国際業務部門

貸出金平残・利回り、預貸金利差

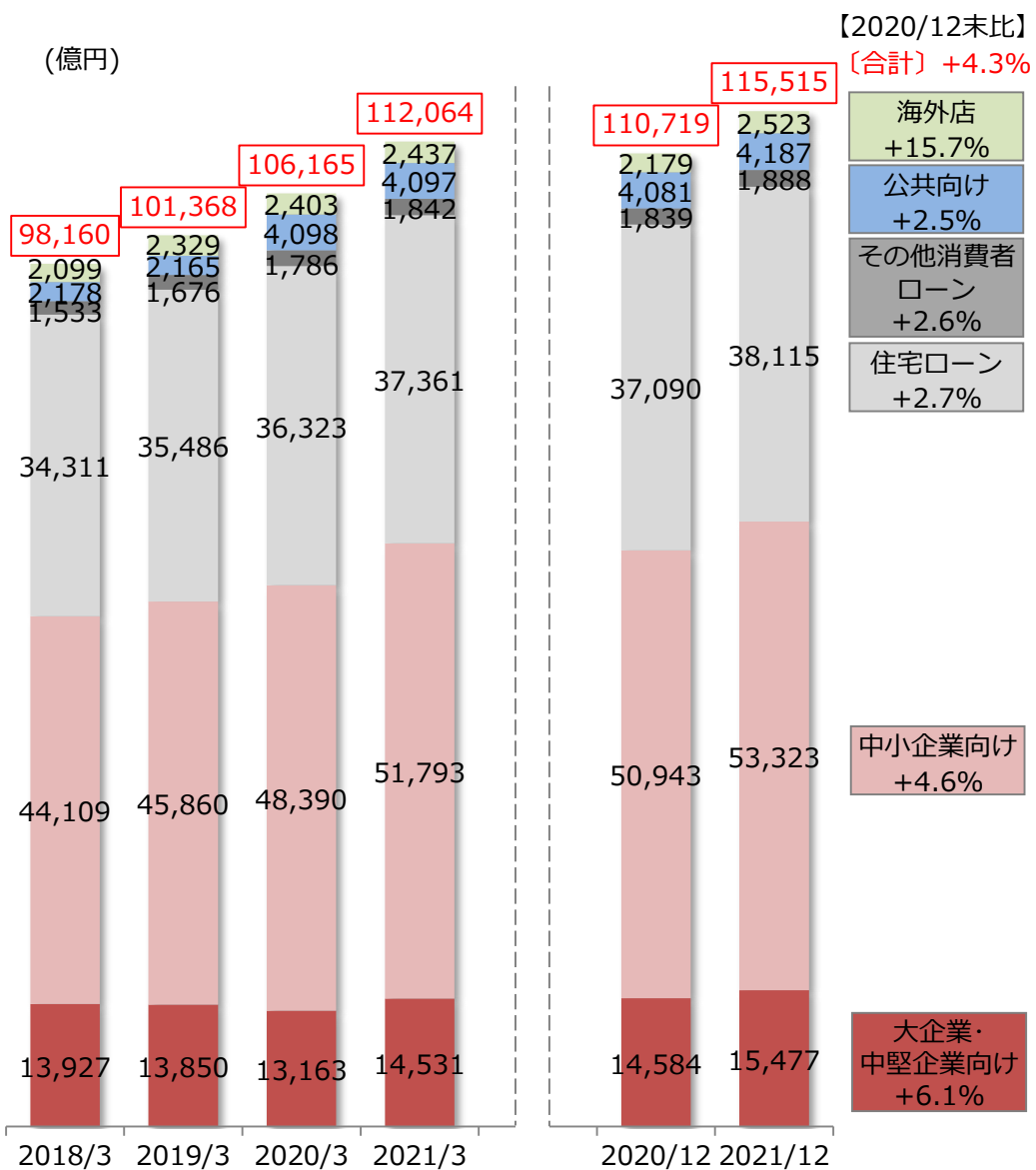


貸出金利息

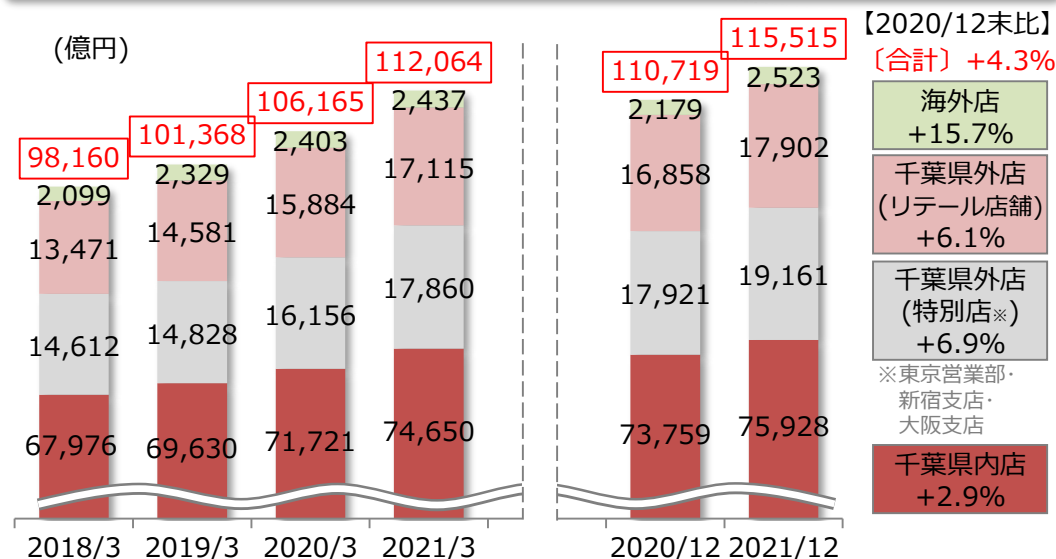


貸出金・預金

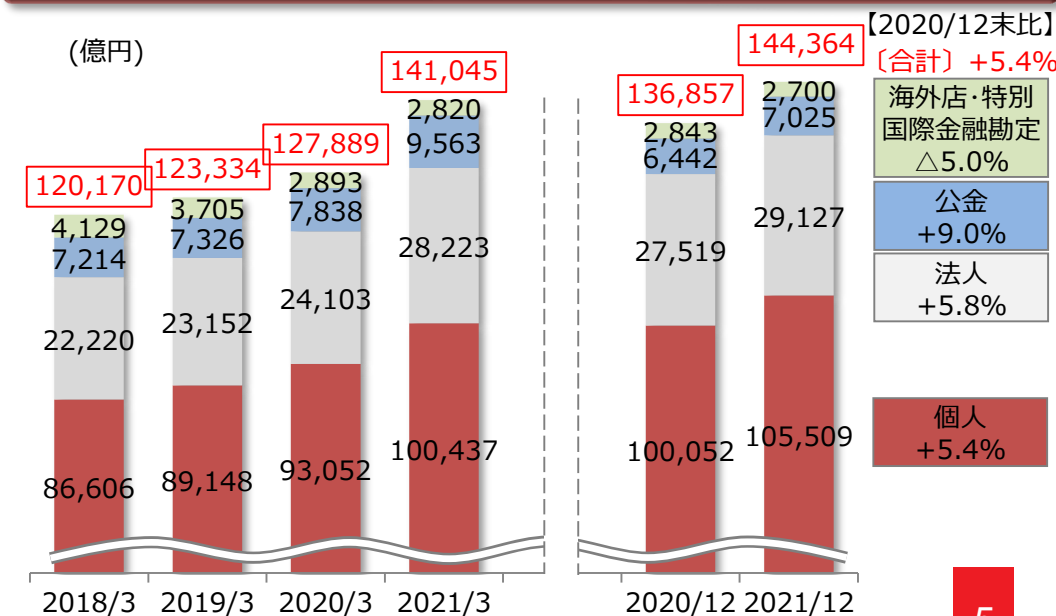
貸出金末残



貸出金末残 (エリア別)



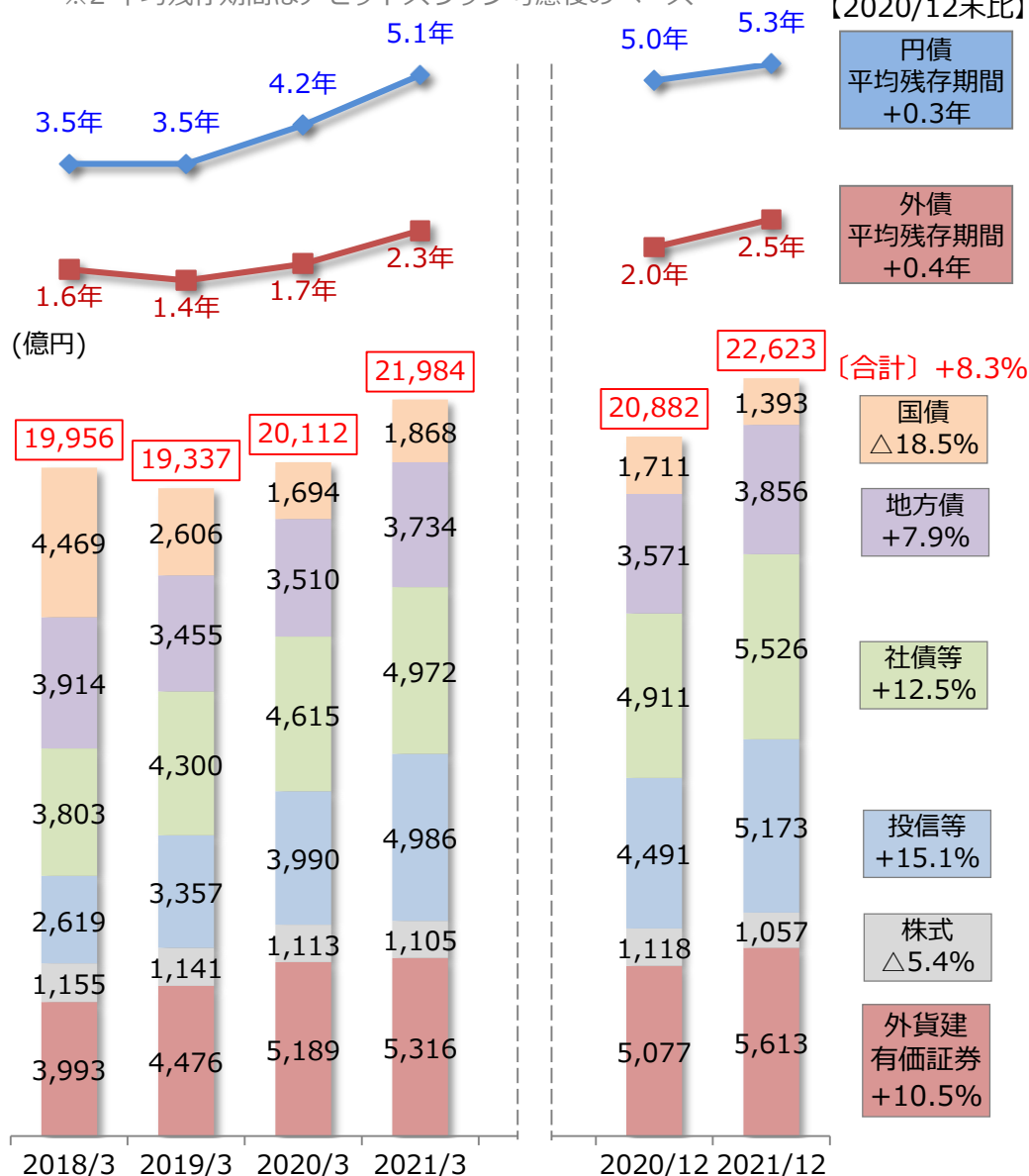
預金末残



有価証券

有価証券未残※1・平均残存期間※2

※2 平均残存期間はアセットスワップ考慮後のベース



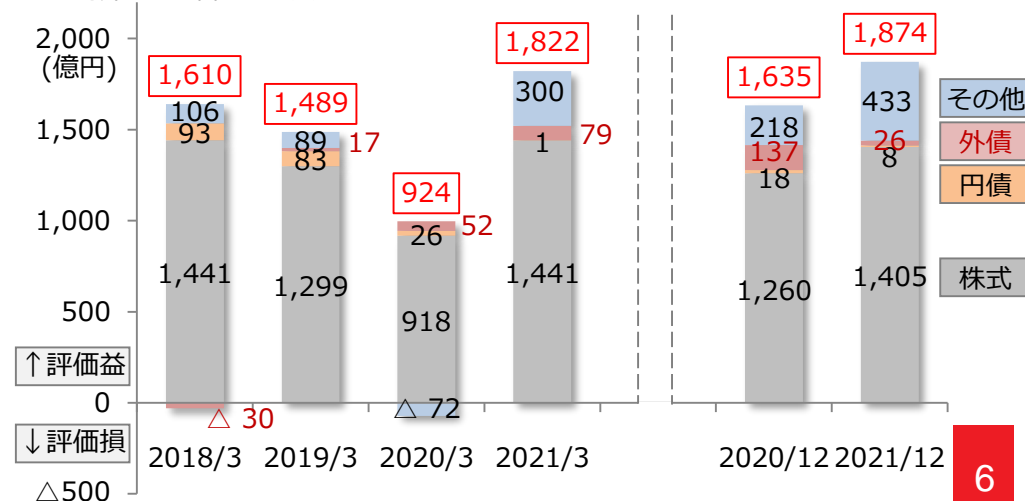
※1 未残は評価損益を除くベース

有価証券関連損益

(億円)	2021/3	2022/3	前年同期比
	1-3Q	1-3Q	
有価証券利息	256	290	34
債券	86	82	△4
国内業務部門	19	19	△0
国際業務部門	67	63	△3
株式	81	94	12
投信等	87	113	26
うち投信解約損益	38	32	△5
国債等債券損益	1	8	7
うち売却益	15	15	0
株式等関係損益	44	24	△20
うち売却益	46	50	4

その他有価証券評価損益

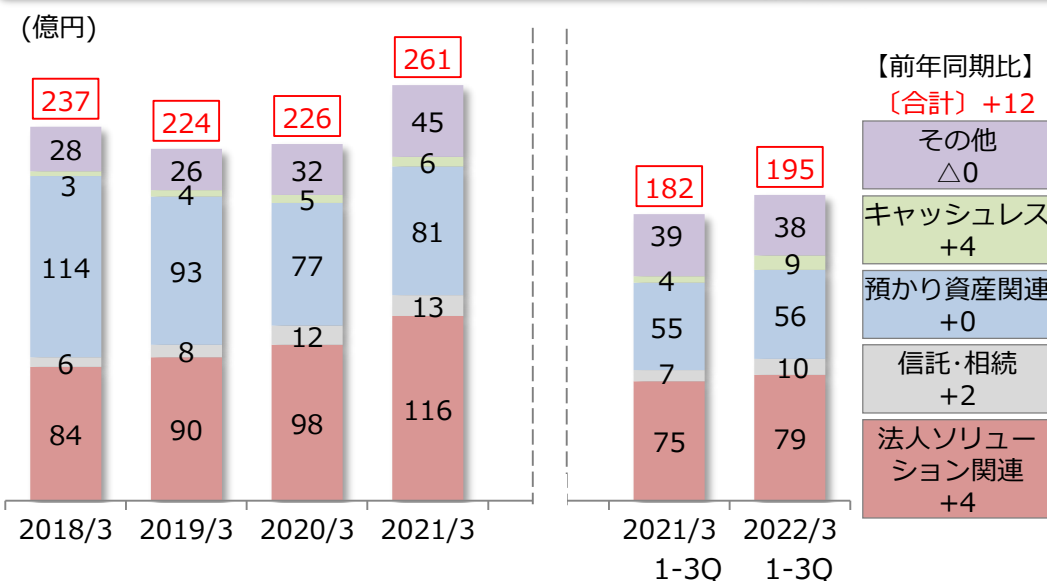
※海外C/Dを含むベース



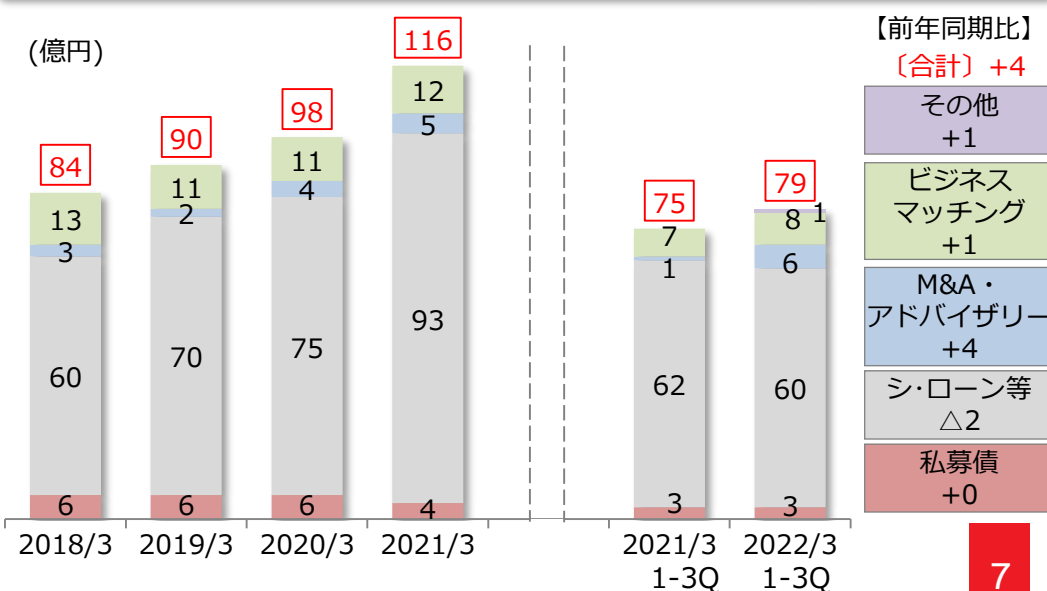
役務取引

	(億円)		前年同期比
	2021/3 1-3Q	2022/3 1-3Q	
役務取引等利益	182	195	12
役務取引等収益	319	331	12
役務取引等費用 (△)	136	136	△ 0
＜主な内訳＞			
うち預かり資産関連	55	56	0
うち投信手数料	25	30	5
うち年金・一時払終身保険手数料	9	9	△ 0
うち平準払保険手数料	15	10	△ 4
うち金融商品仲介手数料	5	5	0
うち法人ソリューション関連	75	79	4
うち私募債	3	3	0
うちシ・ローン等	62	60	△ 2
うちM&A・アドバイザリー手数料	1	6	4
うちビジネスマッチング手数料	7	8	1
うち信託・相続関連	7	10	2
うちキャッシュレス関連	4	9	4
うち為替関連	99	95	△ 3
うちローン支払保険料・保証料 (△)	85	84	△ 0

役務取引等利益

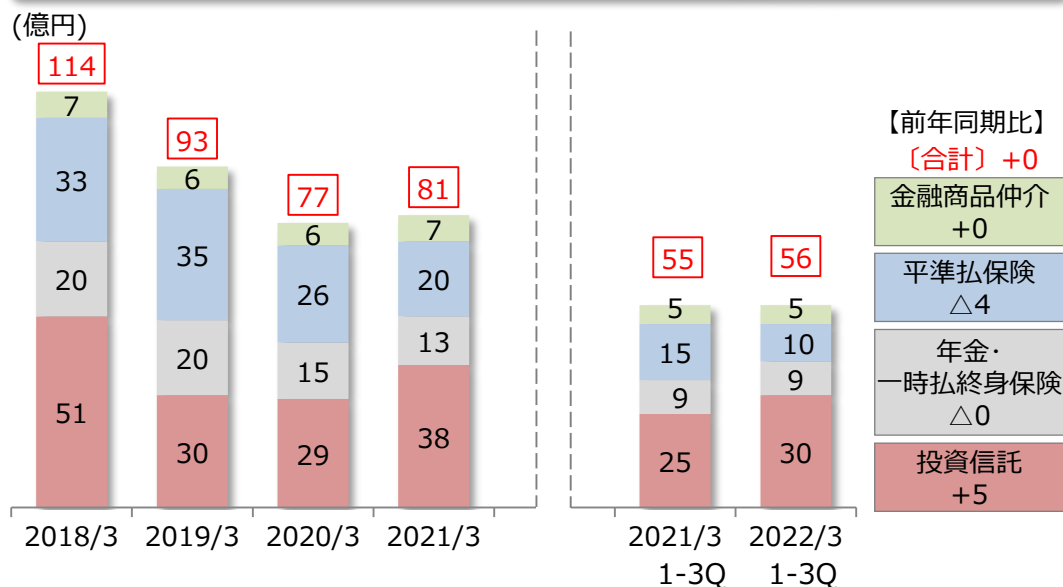


法人ソリューション関連収益

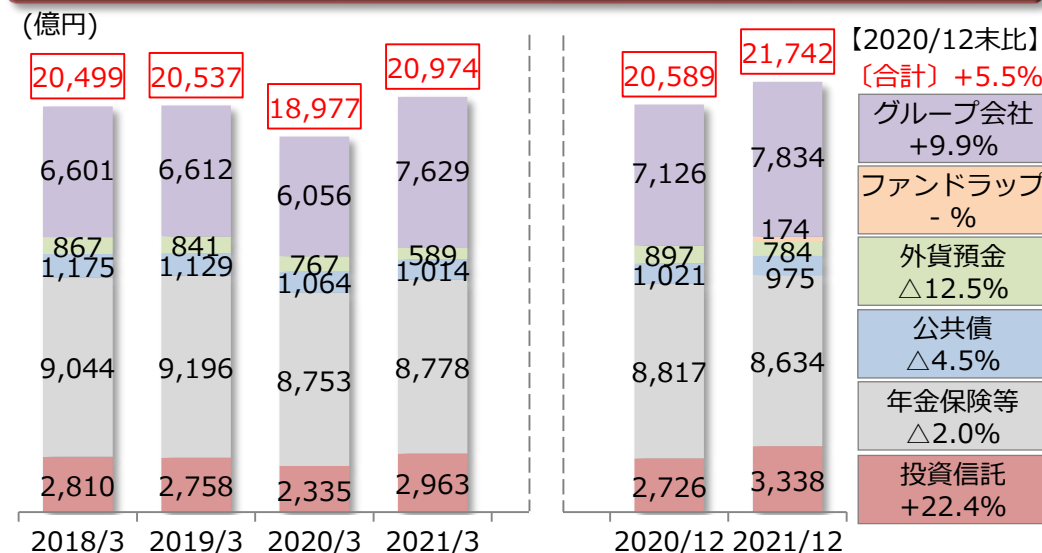


預かり資産

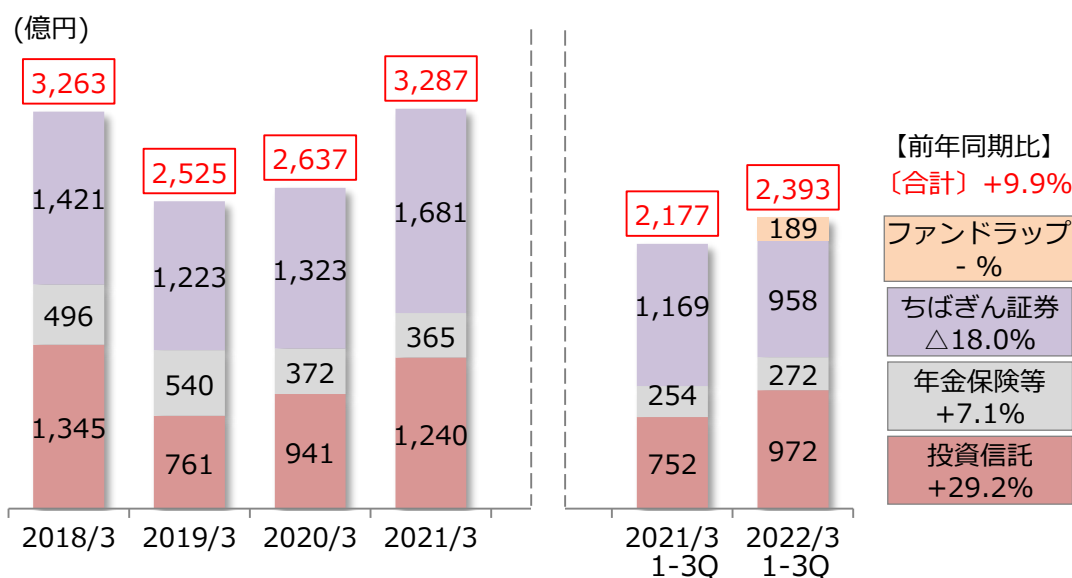
預かり資産関連収益



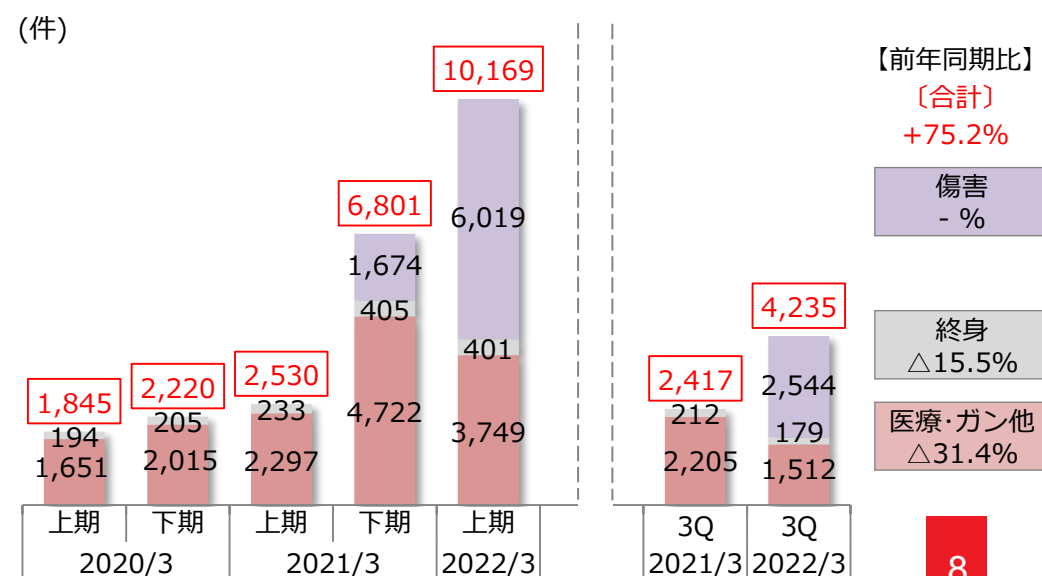
預かり資産残高 (グループ合計)



預かり資産販売額 (グループ合計)



保障性保険 取扱件数



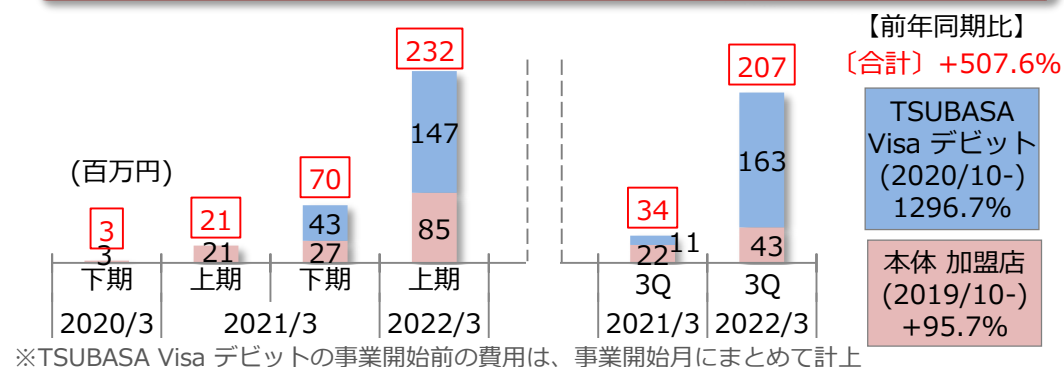
キャッシュレス

キャッシュレス事業収支

		2021/3	2022/3	
(百万円)		1-3Q	1-3Q	前年同期比
本体事業 合計	利益	488	965	477
	収益	1,725	2,436	711
	費用(△)	1,236	1,471	234
本体 新規事業 合計	利益	55	439	384
	収益	174	850	675
	費用(△)	118	410	291
本体 加盟店	利益	44	129	84
	収益	154	495	341
	費用(△)	109	366	256
TSUBASA Visa デビット	利益	11	310	299
	収益	20	354	334
	費用(△)	8	43	35
本体 既存カード 事業	利益	432	525	93
	収益	1,550	1,586	35
	費用(△)	1,118	1,060	△ 57
関連会社 (ちばぎんJCB) (ちばぎんDC)	利益	869	875	6
	収益	3,582	3,640	57
	費用(△)	2,713	2,764	50
(参考)				
グループ 合計	利益	1,357	1,841	483
	収益	5,307	6,077	769
	費用(△)	3,950	4,236	285

※関連会社の費用には、人件費等の営業費用も含めて記載

本体新規事業 利益 半期推移



本体加盟店事業 加盟店数・取扱高



TSUBASA Visa デビット 会員数・取扱高



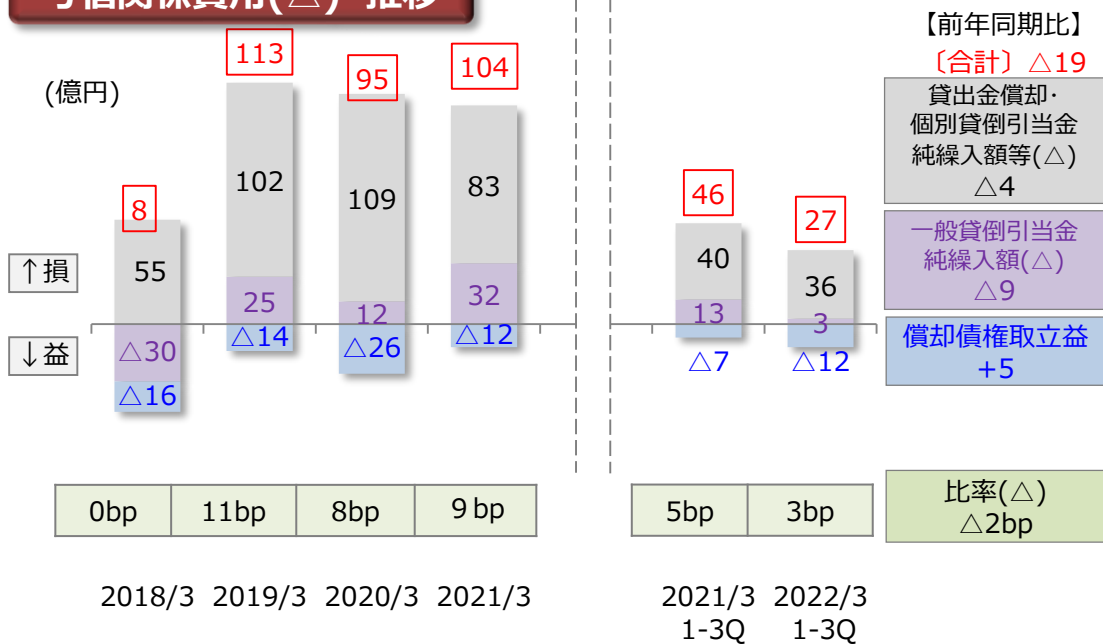
※取扱高：該当月における1カ月間の決済額

与信関係費用・金融再生法開示債権

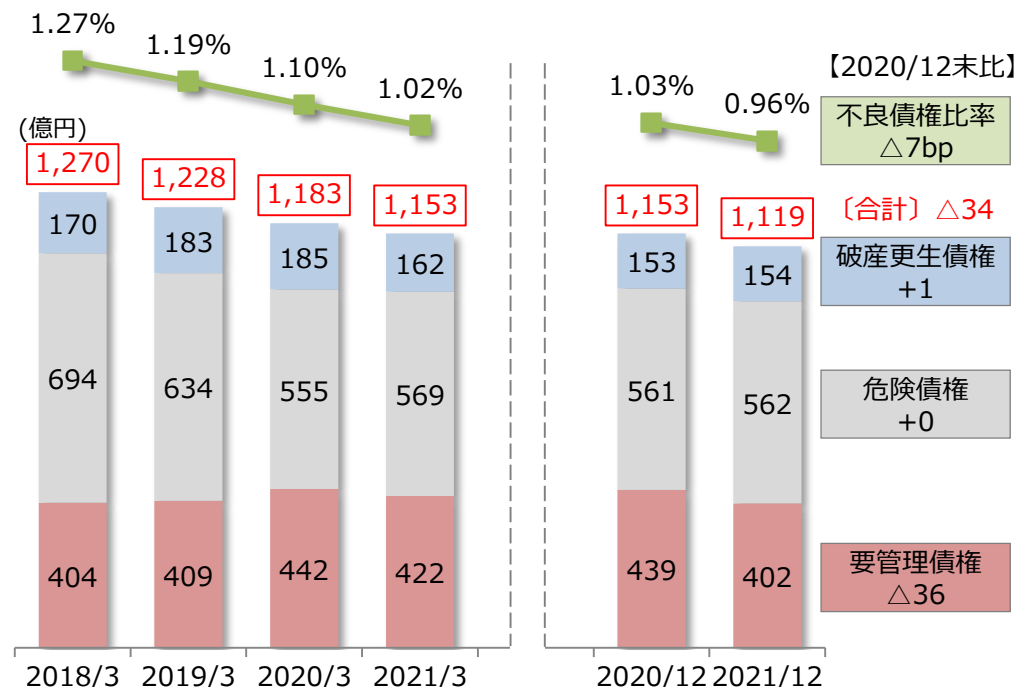
与信関係費用

(億円)	2021/3	2022/3	前年同期比
	1-3Q	1-3Q	
与信関係費用 (△)	46	27	△ 19
一般貸倒引当金純繰入額 (△)	13	3	△ 9
不良債権処理額 (△)	33	23	△ 10
貸出金償却・個別貸倒引当金純繰入額等 (△)	40	36	△ 4
うち新規発生 (△)	44	32	△ 12
うち既先 (△)	3	8	4
うち回収等	7	4	△ 3
償却債権取立益	7	12	5
与信費用比率 (△)	5bp	3bp	△2bp

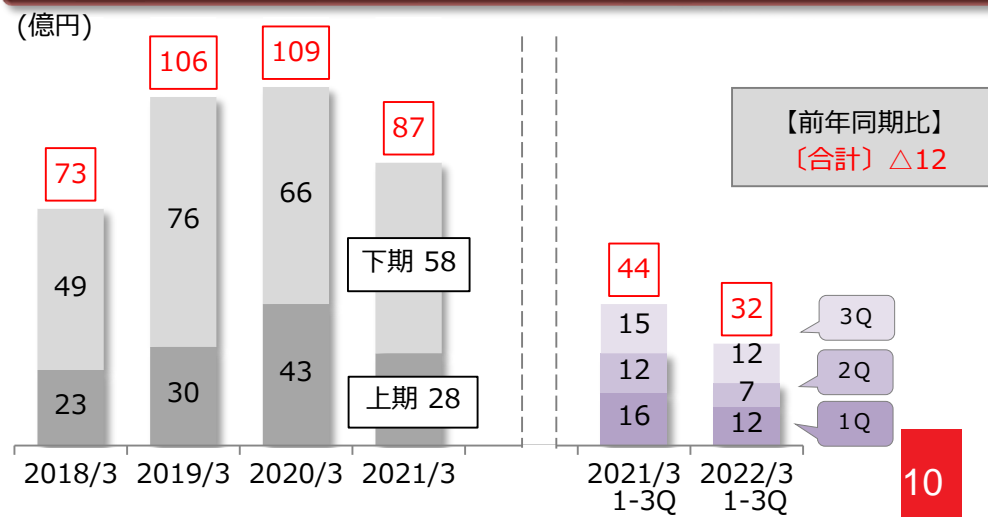
与信関係費用(△) 推移



金融再生法開示債権・不良債権比率



不良債権 新規発生

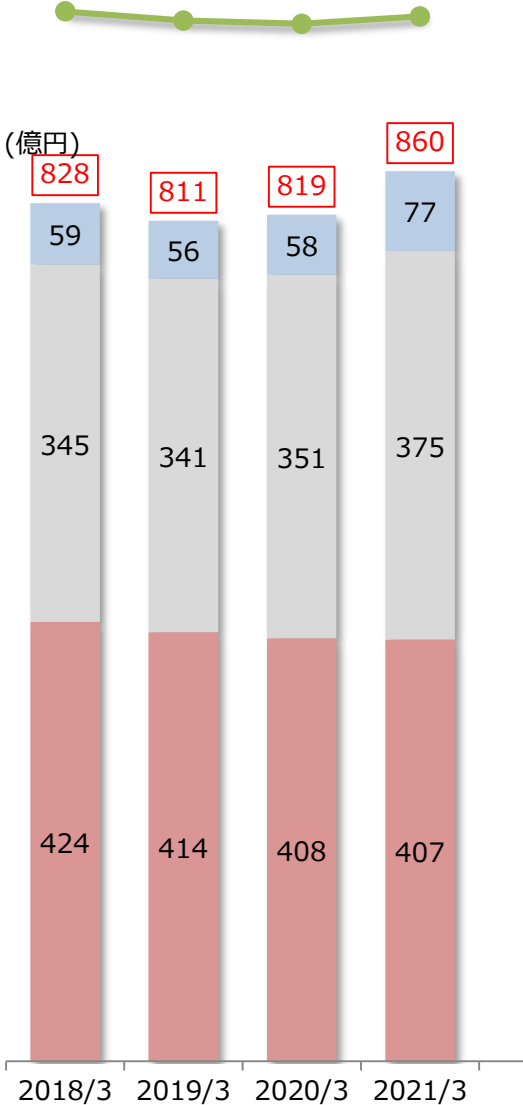


経費・自己資本比率

経費・OHR

※ OHR：経費÷（業務純益－債券関係損益等＋一般貸倒引当金純繰入額＋経費）

55.26% 54.78% 54.61% 55.00%



54.68%

51.34%

【前年同期比】

OHR
△334bp

647

637

〔合計〕△1.5%

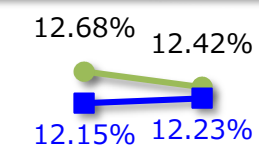
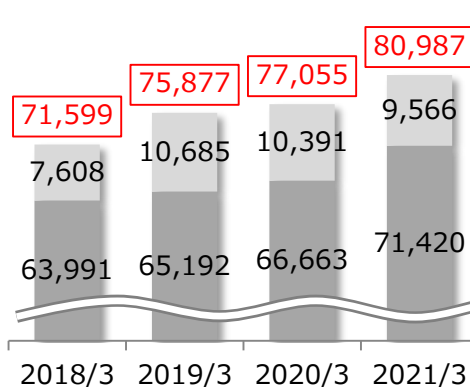
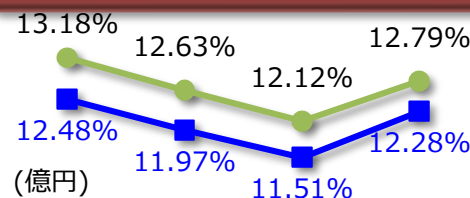
税金
△15.9%

物件費
+2.0%

人件費
△1.6%

2021/3 1-3Q
2022/3 1-3Q

連結 自己資本比率・リスクアセット額



【2020/12末比】
総自己資本比率
△25bp

CET1比率
+8bp

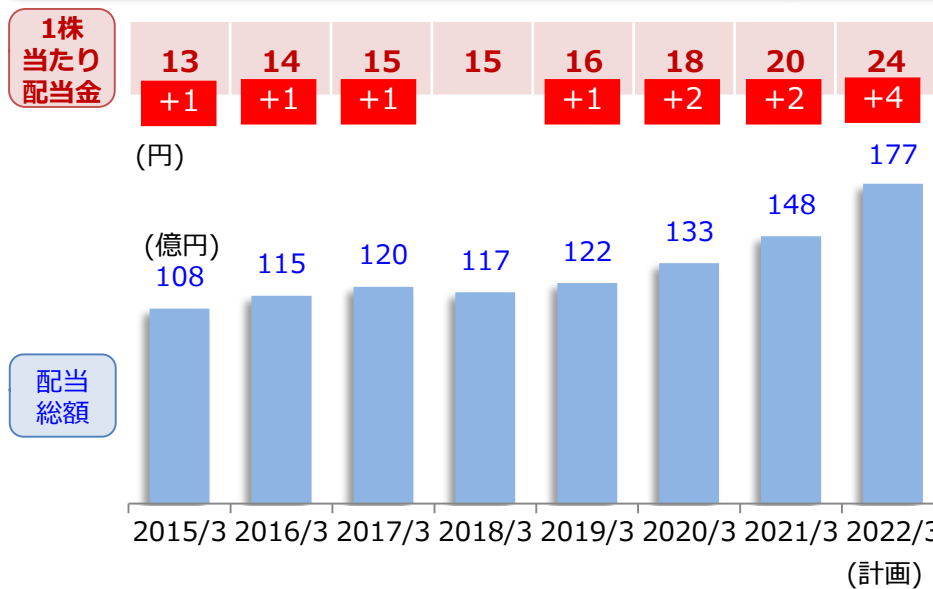
リスクアセット
合計額 +4.9%

フロア調整

リスクアセット
〔フロア調整
加算前〕

2020/12 2021/12

株主配当



SDGsの取組み①

ESG外部評価

CDP※ 気候変動スコア

邦銀として最高水準の「A-」を取得 **New**

※Carbon Disclosure Project : 英国のNGOであり、企業等の環境影響を管理するための情報開示システムを運営

◆ 世界平均 : 「B-」

	地方銀行	大手行等
A-	千葉	みずほFG
B	ふくおかFG 八十二	MUFG SMFG りそなHD
B-	1社	1社
C	1社	2社
F	多数 (未回答企業)	

MSCI ESG Rating

メガ3行と同水準の「A」を取得 **New**

「ちばぎん研修センター」を新型コロナウイルス感染症の臨時医療施設・宿泊療養施設として提供 **New**

- ◆ 屋内 : 短期入院用ベット110床
- ◆ 屋外 : プレハブ型宿泊療養施設50床



ちばSDGs推進ネットワーク **New**

(2022年1月発足)



ちばSDGsパートナー登録制度の制定

千葉県内
お客さま



- SDGs普及や啓発、伴走支援
- ネットワーク会員同士の情報共有・連携
- お客さまに「ちばSDGsパートナー登録制度」を周知し登録を促す



- 千葉県商工会議所連合会
- 千葉県商工会連合会
- 千葉県経済同友会
- 千葉県中小企業団体中央会
- 千葉県経営者協会
- 千葉県中小企業家同友会
- 千葉県経済協議会
- 千葉県信用保証協会

ちばSDGs推進ネットワーク 発足式 2022.1.7

千葉県
千葉県商工会議所連合会
千葉県経済同友会
千葉県経営者協会
千葉県経済協議会
千葉県商工会連合会

千葉県中小企業団体中央会
千葉県中小企業家同友会
千葉県信用保証協会
千葉銀行
京葉銀行
千葉興業銀行



SDGsの取組み②

お客さまに合わせたSDGs商品を提供



大企業

中堅企業

中小企業

- サステナビリティ・リンク・ローン
- グリーンローン ■ ポジティブ・インパクト・ファイナンス
- 国際原則に適合・準拠したファイナンス

■ SDGsリーダースローン (2022年1月～) New

➢ 個別の目標設定等をちばぎん総研が評価し、サステナビリティ経営を支援

R&I
株式会社 格付投資情報センター
Rating and Investment Information, Inc.

フレームワークに対する**第三者評価「国際原則に整合」**

お客さま

定期的レポーティング

←

千葉銀行

→

融資契約・**目標(SPTs等)策定**

国際原則への整合性を**第三者評価**

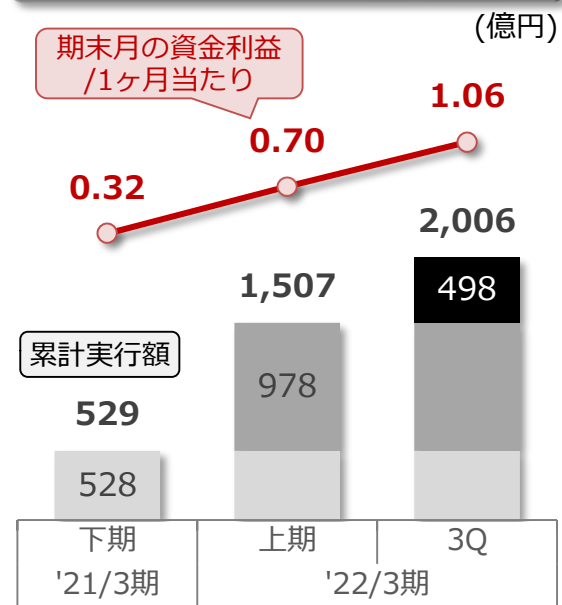
CRI ちばぎん総合研究所

■ SDGsフレンズローン
(2020年10月～)

➢ お客さまの事業活動とSDGsを紐づけ

➢ お客さまのSDGs達成に向けた取組みを支援

累計実行額・資金利益



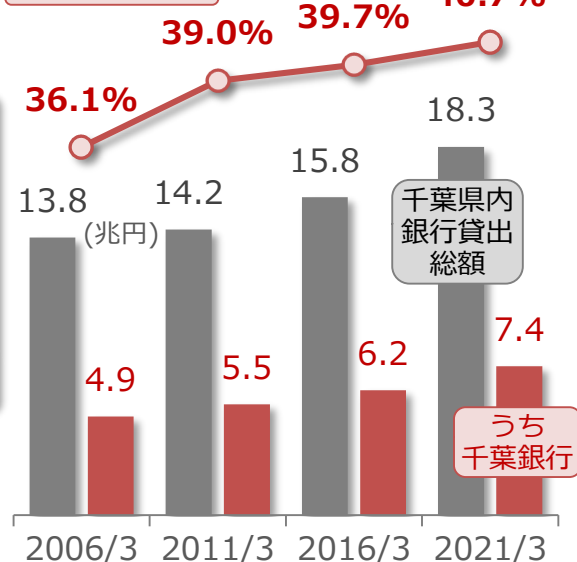
■ SDGs対応簡易診断サービス New
(2022年1月～)
※法人ポータルにおいて提供

➢ お客さまのSDGs対応度をグラフで示した簡易レポートを作成

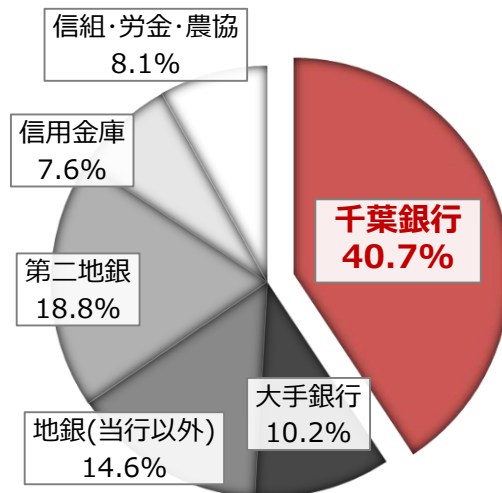
千葉銀行の位置づけ

千葉県内 残高・シェア

千葉銀行シェア



業態別 シェア (2021/3)



千葉県の経済規模 (世界主要国と比較) 千葉銀行の総資産 (最大銀行との比較)

国名	GDP	国内(地域)最大銀行	総資産 (億ドル)
チェコ	2,489	CSOB Czech Republic	821
ポルトガル	2,424	Caixa Geral de Depositos	1,128
ギリシャ	2,123	National Bank of Greece	956
ニュージーランド	2,100	ANZ Bank New Zealand	1,190
千葉県	1,770	千葉銀行	1,616
ハンガリー	1,604	OPT Bank	784

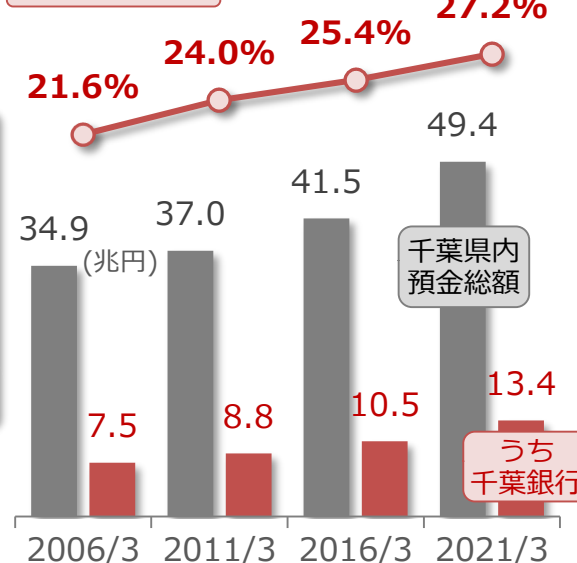
出所：主要国GDPはIMF World Economic Outlook、千葉県GDPは内閣府統計 (主要国は2018年1～12月、千葉県は2018年4月～2019年3月のデータ)
国内最大銀行の総資産はThe Banker(2021年版)

外部格付 (Moody's 長期格付)

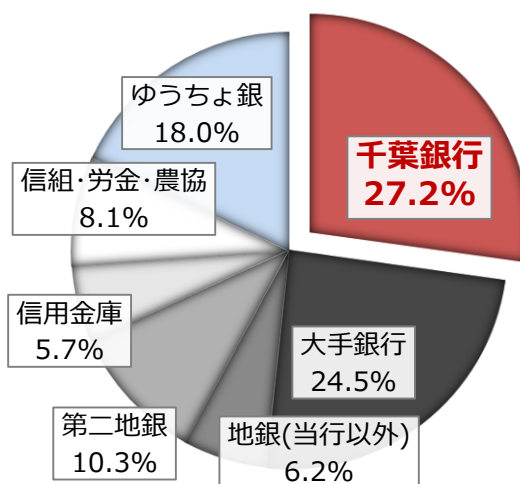
(2022年1月31日時点)

	地方銀行	大手行等
A1	千葉 静岡	三菱UFJ みずほ 三井住友 三井住友信託
A2	横浜 中国	りそな
A3	福岡 常陽	

千葉銀行シェア



業態別 シェア (2021/3)



本資料に関するご意見、ご感想、お問い合わせは
下記 I R 担当までお願いいたします。

株式会社 千葉銀行経営企画部（I R 担当）

Tel : 043-301-8459

Fax: 043-242-9121

E-Mail: ir@chibabank.co.jp

本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。

本資料に記載された事項の全部又は一部は予告なく修正又は変更されることがあります。本資料には、将来の業績にかかる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。